



ドリルプラネット





ドリルプラネット 活用事例レポート お申し込み **22**万児童 突破御礼!



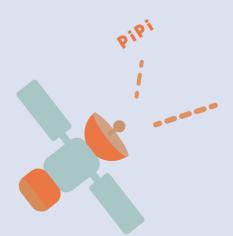






目次

7	ドリルプラネットのご紹介	P.1
7	実証研究アンケート中間結果	P.2-3
4	ドリルプラネット活用事例	P.4- 8
	東京都 荒川区立第一日暮里小学校	P.5-6
	千葉県 成田市立向台小学校	P.7
	福岡県 芦屋町立山鹿小学校	P.8
4	導入校インタビュー	P.9-12
	東京都 荒川区立第一日暮里小学校	P.9-12
7	採択に関するQ&A	P.13









ドリルプラネットのご紹介







ドリルプラネットは自主学習機能と宿題配信機能を備えた小学校向けデジタルドリル(国語・算数)です。 22年9月から実証研究をスタートし、23年度からは紙ドリルとのセットプランを提供開始予定! 紙とデジタルのいいとこどりで、児童が「学ぶ楽しさと出会う」チャンスを広げます。

※実証研究は23年3月末で終了予定



「自主学習」と「宿題配信」の2大機能!

他サービスにはない、モチベーションUPプのしかけ!!

トイストーリーのキャラクターたちをゲット





くわしくは、 webで!



https://www.kobun.co.jp/drill-planet/

自主学習機能

一人ひとりに合った学びのステップを提供。 シンプルで分かりやすい学習導線を整えました。

● 4 段階の学習メニュー

「きほん」「れんしゅう」「たしかめ」「テスト」の ステップをご用意。



ている機能も! 「デジタル漢字辞典」

漢字の使い方を検索して確認できる 便利な機能付き。





きほん

国語:漢字の用例や書き順アニメーションを確認。 正誤判定付きのなぞり書き練習もできる。 算数:解説動画や、フォローつきの問題[※]に取り組める。



たしかめ

国語:漢字の読みや書きの確認問題に取り組める。 算数:確認問題(部分積や途中式の採点なし)に取り組める。



れんしゅう

国語:漢字一字ごとの書き方を練習できる。 算数:練習問題(部分積や途中式の採点あり)に取り組める。



テスト ※「テスト」は、宿題配信機能には搭載されていません。

学習の定着度を最終チェック。 出題される問題で 100 点をとることが目標。



宿題配信機能

簡単操作ですぐに宿題を配信。 取り組み状況も把握できるように しました。

● 予約配信機能

単元を選んで簡単に配信。 日時を指定して予約配信も可能。



先生⇒児童へのスタンプ・コメント機能 宿題提出状況は一覧で確認。正答率に応じて スタンプを付与。



Disney/Pixar



実証研究アンケート中間結果





♥ ドリルプラネット 実証研究アンケート





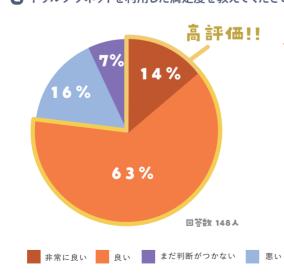


対象:実証研究参加校の先生148名



ドリルプラネットの満足度

○ ドリルプラネットを利用した満足度を教えてください。



77% の先生が ドリルプラネットに高評価!

良い点については、「自動採点や児童の提出した宿題が見られる点」や「紙ドリル単元とリンクして宿題が出せる点」などのコメントが挙げられ、実証研究に参加いただいた多くの先生にご満足いただけていることがうかがえます。

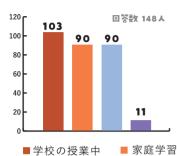




利用シーン

様々なシーンでご利用いただいています!

○ どのようなシーンで利用したかを教えてください。※複数回答可



■朝学習や帯時間 ■ その他

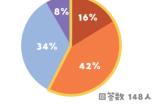
利用シーンで最も多かったのは、 「学校の授業中」でしたが、 「家庭学習」「朝学習や帯時間」 など様々なシーンでご利用いた だいていることがうかがえます。

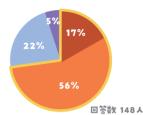


使い心地

先生も児童も使い心地が良い教材!

- 免生にとって利用方法は 簡単だったかを教えてください。
- ② 児童にとって利用方法は 簡単だったかを教えてください。





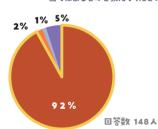
- ■非常に簡単だった 簡単だった ■どちらともいえない ■ 複雑だった



児童たちの反応

楽しみながら意欲的に学ぶ児童が多数!

○ ドリルプラネットを初めて利用した時の児童たちの反応として、 当てはまるものを教えてください。



ドリルプラネットを利用した児童の 92%が「わくわくしていた」と回答。 また、「わくわく」に加えて「従来より も熱心に学習するようになった |と、 学習の姿勢に対する変化を感じた 先生が多くいました。

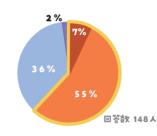
- ■わくわくしていた ■特に反応はなかった
- ■退屈そうだった ■その他



先生の校務時間の軽減

宿題にかかる負担が軽減されたとの回答が62%

● ドリルプラネットを利用することで、先生の宿題にかかる負荷は軽減されましたか。 宿題の準備・配布から、採点し返却するまでを前提にお答えください。



宿題用プリントを印刷する手間が 省けることや、予約配信できる宿題 配信機能により、先生の校務負担 が軽減されたことがうかがえます。

- ■非常に負担が軽減された ■負担が軽減された
- ■変わらない ■負担が増えた



ポイント制で子どもたちが意欲的に漢字練習に取り組んでおり、毎週の小テストの平均点がアップしました。 また、他学年の漢字も学習することができ、復習もはかどります。

補充プリントの印刷がいらなくなりました!即時採点なので丸つけで児童を待たせる時間も なくなり、空いた時間で個別指導ができます。





紙に書くよさと何度も繰り返し学習できるデジタルのよさを両立できます! 全体学習は紙、自習はデジタル、宿題もデジタルがよいと思っています。



ドリルプラネット活用事例







活用事例





東京都荒川区立第一日暮里小学校 2年生担任 田川先生

新出漢字の書き順確認に活用

2年生の国語の授業で、「漢字辞典」を使って、新出漢字の書き順学習を 進めました。ドリルプラネットは、書き順を間違えた際にその場でフィードバック されるので、子どもたちが自分で書き順の間違いに気づくことができます。



国語

Before

・紙ドリルだと書き順の間違いを拾いきれない。

After

→ドリルプラネットの即時採点機能により、 子どもたち自身で漢字の書き順の確認が可能! 自分で間違いに気づくことができる。

紙ドリルで新出漢字の練習。 終わった児童から丸付けをする。



授業開始十

ドリルプラネットの「漢字じてん」を 電子黒板に投影して、 新出漢字の書き順を確認。



早く終わった児童へ ドリルプラネットで宿題(課題)配信。

授業終了

新出漢字の練習はドリルプラネットで。 宿題はノートで出す。



朝読書前などのすき間時間にも活用しています! 子どもたちが喜んで勉強できるのが魅力です。



活用事例







荒川区立第一日暮里小学校 1年生担任 荒明先生

算数補充プリントの代わりに活用

1年生たし算の授業で最後の補充問題として「自主学習機能」を活用しています。子どもたちは一人でどんどん進めることができ、 その間に個別に支援が必要な児童の指導にあたることができました。 02

算数

★ 授業開始 +

デジタル教科書で単元学習。

練習問題プリント学習・丸付け。



Before

・進みが早い児童に配布する算数補充プリント の用意と、そのプリントの丸付けが必要

After

- →子どもたちは補充プリントを待つことなく どんどん問題に取り組める!
- →即時フィードバックで丸付け時間が削減され、支援が必要な児童の個別指導時間が増えた!

プリントが終わった子からタブレットを 開き、ドリルプラネットで自主学習。



授業終了

教室はドリルプラネット。 宿題は紙ドリル。





獲得したポイントやレベルを友達に共有することを きっかけに、子どもたち同士の関わりが増えました!





活用事例





成田市立向台小学校 4年生担任 橋本先生

授業中の課題学習に「予約配信」を活用

4年生の総合授業の課題学習で「宿題予約配信機能」を活用しています。 国語と算数の「たしかめ」問題で復習を進めました!

国語

算数

授業開始前

ドリルプラネットの宿題 「予約配信」機能で配信予約

授業開始

他社タイピングソフトで、 タイピング練習。

ドリルプラネットで国語と算数の 宿題(課題)に取り組む。



提出状況がリアルタイムでわかる! ドリルプラネットの提出状況を画面 に映し、進捗を把握。





Before

- ・課題学習のためのプリント準備が必要
- 紙学習の場合、なかなかモチベーションが 上がらないため、学習にとりかかるまでに 時間がかかる



After

- →簡単操作で配信予約完了
- →ドリルプラネットならすぐに結果がわかる ため、子どもたちのやる気が増し、学習に とりかかるスピードが劇的アップ!

授業終了



「紙ドリルで何回も書き直して消すのが嫌だ」 という子も、ドリルプラネットを使うことで自ら進んで 学習に取り組むことができています!



••*

活用事例





芦屋町立山鹿小学校 吉川教頭先生

ポイントと即時採点が反復学習に有効

2年生九九学習の反復練習に活用。

「自主学習機能」の「れんしゅう」「たしかめ」を活用することで、 九九を早くマスターできるようになりました。



算数

↑ 授業開始 ↑

授業中の補充時間やテストが 終わった後のすき間時間に、 ドリルプラネットを開く。



Before

・低学年だと字を書くのが苦手な児童も いるため、紙での反復学習がなかなか 進まない。

After

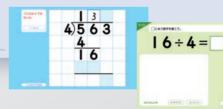
- →文字認識システムで、手で書いた数字を 正確に変換してくれるので、字を書くのが 苦手な児童でも、反復学習が苦になりにくい。
- ⇒即時採点機能とモチベーションアップ機能で 九九をマスターするスピードがアップ!

通常の単元学習。

ドリルプラネットで自主学習。



ドリルプラネットは高学年の授業でも活用しています。ドリルプラネットの即時採点機能で、子どもたちは間違えたところを意識しながら学習に取り組みます。それを繰り返した結果、正答率アップにつながりました。





授業終了

全学年の問題を選択できるので、教師側で 復習プリントの準備が不要で助かっています!







導入校インタビュー

東京都 荒川区立第一日暮里小学校



子どもの自主学習を促し、 先生の時間を創出した活用方法とは?

荒川区立第一日暮里小学校の1年生と2年生の授業を拝見し、その後、校長の白井先生、1年生担任の 荒明先生、2年生担任の田川先生に、ドリルプラネットを使い始めてからの子どもたちの変化や、導入による メリットなどをおうかがいしました。



授業はもちろんすき間時間にも! 幅広い場面で使えるドリルプラネット

ドリルプラネットの活用場面について教えてください。



荒明先生

1年生は主に算数の授業で活用しています。授業の最後に練習問題を数問やるのですが、スムーズに解き終わってしまった子の補充問題としてドリルプラネットを活用することで、一人でどんどん進めることができ、その間に個別に支援が必要な子の指導にあたることができるので大変助かっています。



田川先生

2年生は国語と算数で練習問題が終わったあとの補充問題として活用しています。子どもたちが練習問題を解くのに時間差があるので、「漢字が早く終わってしまったらドリルプラネットの問題を解いてください」というような指導をしています。あとは、ちょっとした隙間時間にも活用しています。例えば、朝読書の時間に入る前や休み時間などですね。



休み時間中にも使用している子が多かった印象があります。 先生方が指導をされているのですか?



荒明先生

最初は雨の日の外で遊べない時に「ドリルプラネットを使ってもいいよ」という働きかけをしたのですが、それ以来、子どもたちに火がついたようで。天気の良い日も「ドリルプラネットやりたい!」「休み時間もやりたい!」と子どもたちから言ってくれて、自ら進んで取り組んでいます。



田川先生

2年生も、子どもたちから積極的に声が上がります。

私からは特に「休み時間にやってね」などは言っていないのですが、子どもたちから「やってもいいですか?」と聞かれるので、「いいよ!」と伝えると、進んで取り組んでいます。



ドリルプラネットを使って計算問題に取り組んでいる様子

紙とデジタル それぞれの良さを活かした学習方法

当社の紙ドリルも利用してくださっていますが、具体的に 紙ドリルとドリルプラネットでどのように使い分けされていますか?



白井校長先生

2年生の国語の授業では、これから習う新出漢字をまずは紙ドリルで確認して書いて、その後に空書きをする。そして、普通ならノートに漢字を書いていくところをドリルプラネットで行っています。主に習熟目的でドリルプラネットを使用しています。



田川先生

新出漢字の書き順の確認をドリルプラネットでしています。子どもたちは紙だと自分の思い込みで漢字を書いてしまうこともあると思いますが、ドリルプラネットの場合、二画目を間違えた場合にはその場で直してくれて正しい書き順を教えてくれます。そういう意味では、紙ドリルよりドリルプラネットの方が子どもたちが自分で書き順の間違いを確認しやすかったりしますね。



ドリルプラネットを使って新出漢字「新」の書き順を確認している様子



荒明先生

字形も紙ドリルでの確認だと大変ですが、一方で、ドリルプラネットは(線が)出るとか出ないとか、はらうとかはねるとか、そういう細かな所をチェックしてくれるので、先生が子どもに付きっきりでなくても、子どもたち自身で自分の間違いや勘違いに気づけるのがデジタルの良さだと感じながら使用しています。1年生は数字を正しく書くのが基本だったり、漢字の大きさの調整や筆圧などは、鉛筆でしっかりと書いて身につけてほしいと思っていたり、保護者が子どもの学習状況を見直すには紙が適しているのではという思いもあって、宿題は紙ドリルを使用しています。



田川先生

私も、紙ドリルは新出漢字の書きをしっかり確認するために使用しています。漢字に関しては、授業中に私が目で見て確認して、しっかりと書けていたらそこは私がその場で丸を付けてあげたいという思いがあります。



新出漢字の書き取りは紙ドリルで。しっかりと書けていたら先生がその場で丸付けをする

紙ドリルとドリルプラネットの使い分けが難しいと思うことなどは ありますか?



荒明先生

今は使い分けができているので特にないです。授業中の残りのちょっとした隙間時間に問題を出すのであればドリルプラネットの方が手軽ですし、ノートを出したり筆箱を出したり、狭い机の上で置き場所を調整しながらノートで問題をやらせるよりかは、端末一つでできたほうが管理的にもすごく楽なので。教室ではタブレットをメインに、家庭学習では紙ドリルとノートメインでというようにしているので完全に使い分けはできています。



田川先生

私も漢字の学習では、ドリルプラネットで新出漢字の学習、ノートで宿題としてしまっているので、使い分けに悩むことは少ないです。

白井校長先生、荒明先生、田川先生、ありがとうございました!

事例紹介の続きは、光文書院のプレスリリースをご覧ください。 https://shurl.jp/32H2q+





採択に関するQ&A



デジタルドリル採択は難しくない!



ドリルプラネットはいくらで買えるの?

A. 児童1アカウントあたりの価格は単品販売だと1,800円、 紙ドリルとのセットプランだと50円/学期でご利用いただけます。

ドリルプラネット単品



学期 600円 (年間1,800円)

※利用開始月により、1か月150円減額

紙ドリルとのセットプラン







学期 50円

学期 350円



ドリルプラネットはどうやって 買うの?

▲ 紙ドリルと同様、光文書院の教材を取り扱う 販売店へお問い合わせください。













保護者や自治体への案内どうしよう?

▲ サンプル書類をご用意しています! 二次元コードからサイトをチェックしてください。







児童情報の設定はどうするの?

A. 「児童管理ツール」をご用意しています。 採択後に手順や方法をご案内します。 ※2023年3月、より簡単でシンプルな画面へ アップデート予定。









https://www.kobun.co.jp/drill-planet/









ドリルプラネット活用事例レポート

発行 2023年2月

著作兼発行者 株式会社光文書院 長谷川 知彦 〒102-0076 東京都千代田区五番町14

> TEL 03-3262-3271 (代) URL https://www.kobun.co.jp/

◇取材ご協力 東京都 荒川区立第一日暮里小学校の皆様

千葉県 成田市立向台小学校の皆様 福岡県 芦屋町立山鹿小学校の皆様

実証研究にご参加くださった全国の小学校の皆様





